

取扱説明書

フロート式レベルスイッチ

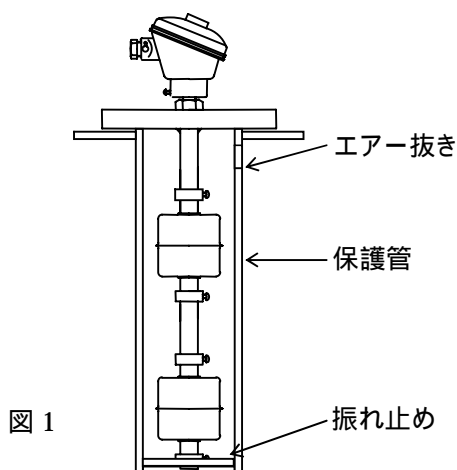
型式:FSF(P)-タイプ

1. 注意事項

- (1) 衝撃を与えないで下さい。スイッチの特性が変化し、誤動作の原因となります。
- (2) ステムがたわまないよう注意して下さい。
スイッチ部はガラスでできている為、応力が加わるとスイッチ破損の原因となります。

2. 設置方法

- (1) 流体の流れや、波立ちの激しい場所への設置は避けてください。
やむをえずこれらの場所に取り付ける場合は保護管をご使用下さい(図1)



また、ステム長が長い場合は、2m程度ごとに振れ止めを装着することを、お勧めします。

保護管内径はフロート外径 + 20mm以上として下さい。

図1

- (2) タンク内でフロートの動きを妨げる物が無いようにして下さい。
- (3) 電線グラウンドのシールは、水が侵入しないように施工して下さい。
- (4) 電解槽のように強力な磁界が発生する場所では、外部磁界による誤動作が発生する場合があります。

3. 結線方法

検出レベル位置は、フランジまたはネジの取付け部に近い方より、L1, L2・・・となります。

- (1) 端子ボックス付きの物は、ボックスカバー裏のシールを確認のうえ行ってください。
- (2) リード線じかだしの物は下表を参照して下さい。

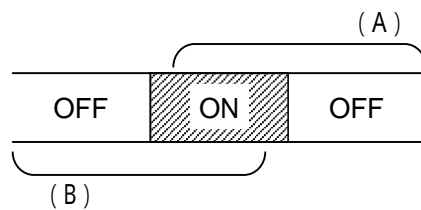
レベル	結線
L1	黒 - 赤 (L1のみの場合は 黒 - 黒)
L2	黒 - 白
L3	黒 - 黄
L4	黒 - 青

- (3) サージ電圧(誘導負荷)、突入電流(ランプ、モータ)等が発生する回路に使用する場合は接点保護回路を挿入して下さい。(CR、ダイオード、サージアブソーバ)
- (4) 接続ケーブルが10mを越える場合は、ケーブルの線間浮遊容量が接点性能に影響を及ぼします。
レベルスイッチに近い部分にサージブレッサーとして5mH程度のインダクタンスまたは、10～500Ωの抵抗を直列に挿入して下さい。
- (5) 標準仕様

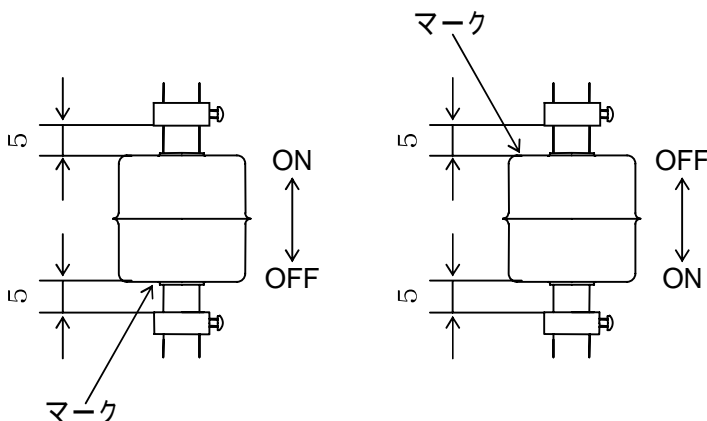
電気定格	最大接点容量	: DC50W / AC70VA
	最大通電電流	: 2.5A
	最大開閉電流	: DC0.7A / AC0.5A
	最大使用電圧	: DC350V / AC300V
端子構造	IP65	
使用温度	-10～100	

4. 保守・点検

- (1) メガーテストをする場合、端子間のテストはスイッチに支障をきたすおそれがありますので避けてください。
- (2) フロートおよびシステムに付着物がないか確認して下さい。必要に応じて洗浄などを行ってください。
- (3) 動作チェックは端子にブザー、テスター等を接続し、フロートを上下させ動作チェックを行ってください。
- (4) リードスイッチのONまたは、OFFにレベル位置を合わせます。
他の領域にかからないように復元して下さい。



(A)または(B)の範囲を越えないようにストッパーをセットして下さい。



フロートの向きを変えるとモードが反転します。
(左図参照)
ストッパーはONまたはOFFした位置より
5mmあけてセットして下さい。
<上記(4)が守れます>